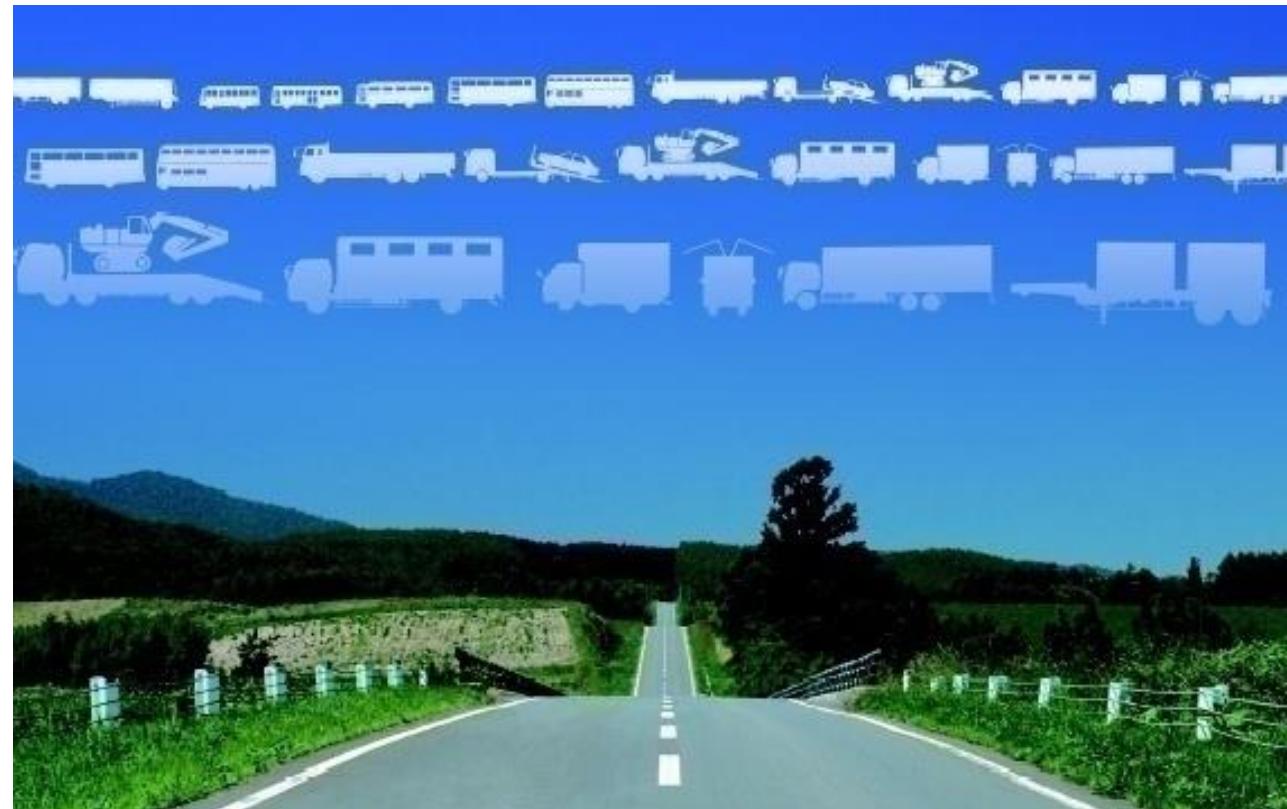


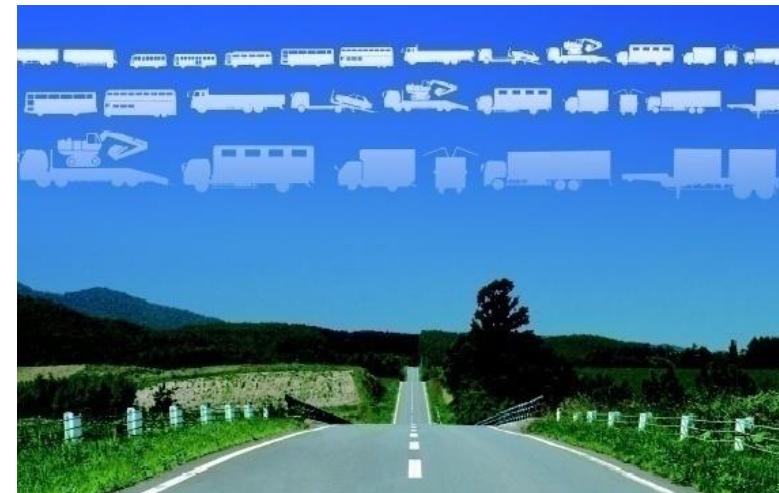
2024年度 通常総会



(一社)日本自動車車体工業会 2024年5月24日

第1号議案・第3号議案

2023年度事業報告・2024年度事業計画



世界

- ・コロナ禍終息の一方でロシアのウクライナ侵攻継続、**中東紛争**
- ・IMF世界経済見通し：2024年**3.2%**(2000～19年平均3.8%)
- ・**不安定な国際情勢**による商品価格高騰等下振れリスクあり

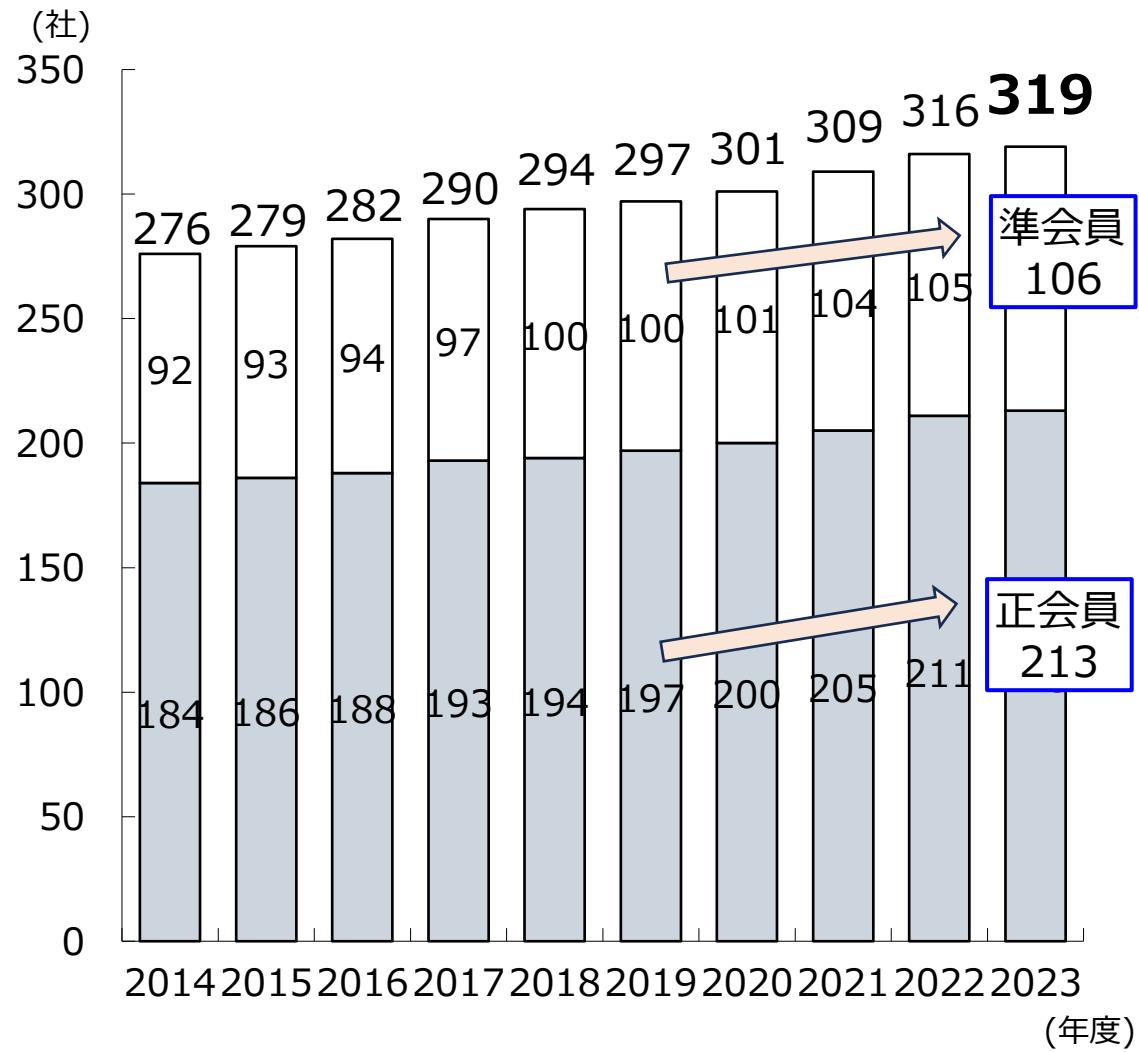
日本

- ・過去最高の**賃上げ**や国内投資等**成長型経済**への転換局面
- ・コロナ禍時の過剰貯蓄取り崩しや雇用環境改善により**内需拡大**
- ・物価高による節約志向や人手不足による**供給制約**等下振れリスクあり

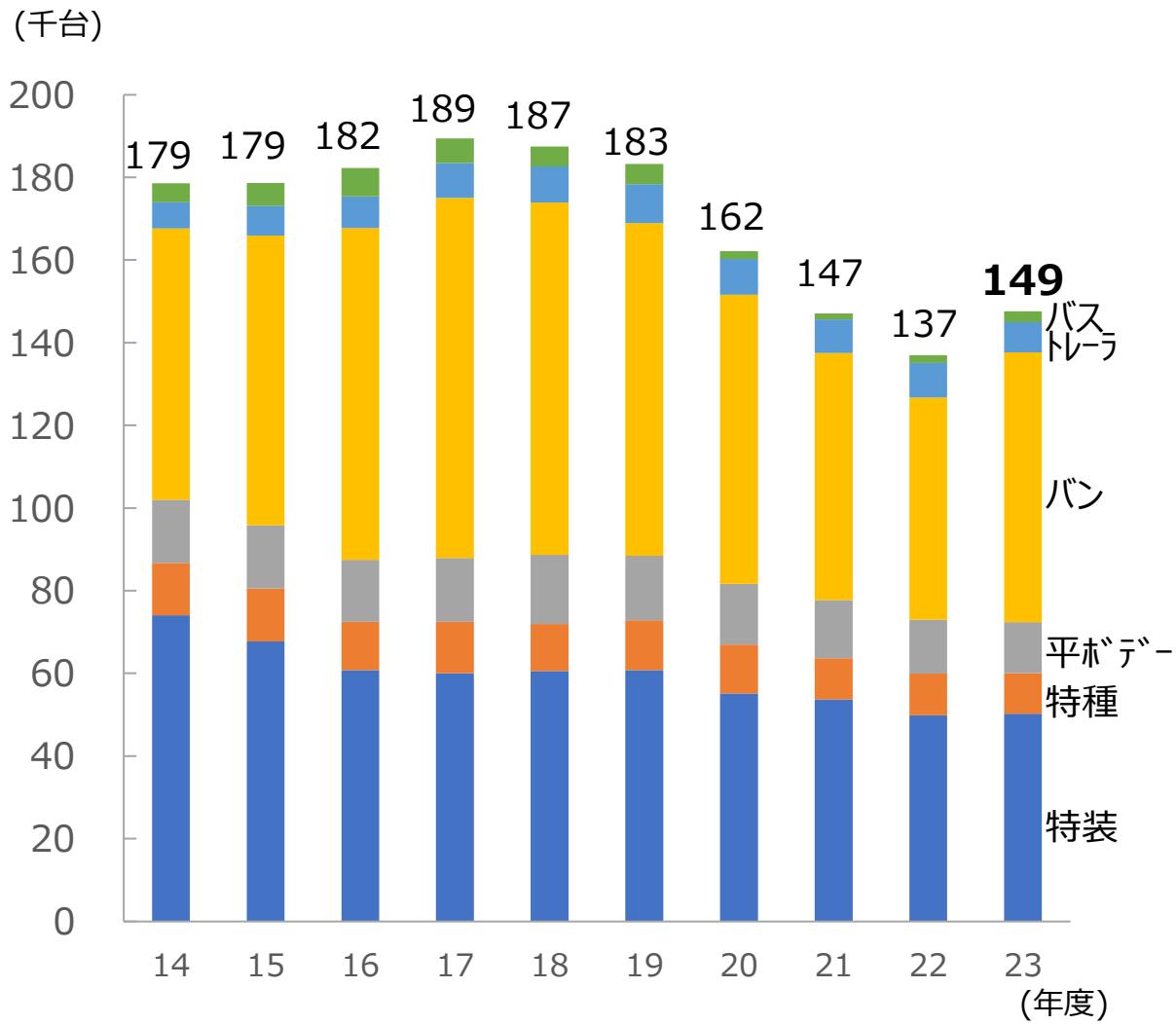
市場	<ul style="list-style-type: none">・2023年度：商用車(貨物 + 大型バス)350千台 (前年度100.7%) 大中型貨物はシャシー供給回復等もあり、67.6千台 (同123%)・2024年度：内需拡大を受け緩やかな回復継続
商用車 市場内の ポイント	<ul style="list-style-type: none">・貨物自動車輸送量は2024年度は横這いの見通し・運送事業者の景況感は改善傾向・2024年問題：運送業者の利益減少・労働力不足等課題顕在化・2024年より開始：OBD検査(1月)、自動車燃費性能表示(10月)

1. 取り巻く環境3 会員の状況

＜会員数＞



＜生産台数(非量産)＞



活動指針

自動車車体産業の発達、
産業経済の発展と国民生活向上に寄与

本部委員会

部会・支部

ガバナンス・活性化

2. 車体工業会の取組み2 組織別対応一覧

	本部委員会					部会・ 支部	事務局
	CN 専門	中央 技術	環境	中央 業務等	広報		
①カーボンニュートラル(CN)	◎	○	◎	○	○	○	○
②安全への取組み		◎		○		○	○
③環境への取組み			◎			○	○
④中小企業支援活動				◎		○	○
⑤活性化活動				◎	◎	◎	○
⑥ガバナンス強化 ・業務効率化	○	○	○	○	○	○	◎

3. 2023年度実績・2024年度取組み ①CN

23年度
実績

- ・**本部委員会主導**に移行、各委員会の活動内容を**CN専門委**で確認
- ・**勉強会**：実践編7回、入門編動画公開

=車工会HP CN入門編動画 表紙=

車体工業会の
カーボンニュートラル

NO.3
取組みの進め方 編

<https://youtu.be/mFgYAq4ISZ8>



24年度
新規

- ・CN活動への**理解促進**のための仕掛けを先導
 - 1) 困りごと・未着手会員への対応：中央業務委員会
 - 2) 環境委員会WG活動 ⇒ 部会(支部)との**一体活動**

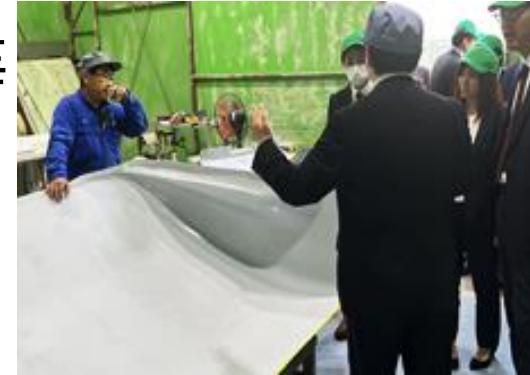
23年度 実績	・法規対応	1)後退時車両直後確認装置 (R158) 2)車両後退通報装置 (R165) 3)大型車事故情報計測・記録装置 (R169HDV-EDR) 4)CS/SUコネクテッド検討WG
	・調査研究	1)新JABIAリベット制度運用 2)再帰反射材グレア研究(資材)
	・先進技術	1)商用車電動化：高電圧法令対応会員展開済
24年度 新規	・音声アラームに関する調査研究(中央)	

3. 2023年度実績・2024年度取組み ③環境への取組み

- | | |
|------------|---|
| 23年度
実績 | <ul style="list-style-type: none">・環境ラベル取得訪問支援・CO2排出量調査・CNのWG活動 1)分析WG 2)支援WG
3)事例WG 4)LCA WG・産業廃棄物最終処分量調査 |
| 24年度
新規 | <ul style="list-style-type: none">・環境ラベルJABIA規格改定・環境対応事例発表会（隔年）・産廃新規会員へのフォロー |

=支援WG訪問@(株)いそのホーテル=



23 年度 実績	中央業務 委員会	<ul style="list-style-type: none"> ・外国人技能実習制度改正：自工会・部工会共同で検討中
	中小会員 ネットワーク強化 WG	<ul style="list-style-type: none"> ・訪問ヒアリング：工場見学 + 採用情報交換等 ・営業マン勉強会：「2024年問題」のチーム討議 <p>=営業マン工場見学会@札幌ボーテー工業(株)=</p> 
	安全衛生	<ul style="list-style-type: none"> ・災害事例の展開 <p>=技能系社員研修@トヨタ車体(株) 高所からのぶら下がり体感訓練=</p>
	技能系社員 研修	<ul style="list-style-type: none"> ・3回開催
24年度新規		<ul style="list-style-type: none"> ・CN 困りごと、及び未着手会員対応

23年度
実績

- ・HP閲覧停止対応、保守管理強化
- ・カーボンニュートラルへの取組み
 - 1)委員会メンバー会社事例のHP展開
 - 2)HPの閲覧頻度向上施策検討

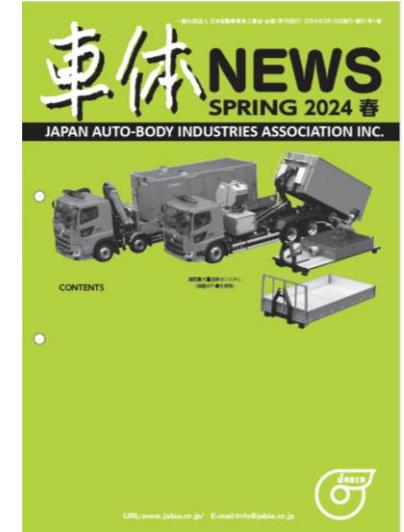
=車工会HP CNページ=



24年度
新規

- ・機関誌「車体NEWS」の見直し
 - 配布部数(CN観点)
 - デジタル化

=車体NEWS
2024年春号=



23年度 実績	部会 共通	<ul style="list-style-type: none"> ・情報共有 <ul style="list-style-type: none"> – 総会、役員会、委員会、工場見学会等 – リコール情報 ・法規対応、規格化・共通化 ・アフターセールス情報展開 	=特種部会工場見学会@フジタ自動車工業(株)= 
	他団体 連携の 取組み	<ul style="list-style-type: none"> ・自動車技術総合機構との検討会(特種) ・トラック協会でのトレーラ講習会(トレーラ) 	=トレーラ講習会@宮城県トラック協会= 
24年度 新規	部会 共通	<ul style="list-style-type: none"> ・CN 取組み (本部委員会と一体活動) 	

23年度 実績	支部 共通	<ul style="list-style-type: none"> ・情報共有 <ul style="list-style-type: none"> － 総会、役員会、工場見学会、研修会 ・安全への取組み－不正改造排除運動 	=近畿支部研修会@日本フルハーフ(株)= 
	特徴的な 取組み	<ul style="list-style-type: none"> ・CN勉強会 (中部、近畿、新潟、九州) ・支部間交流会 (中部 & 中国) 	=中部支部CN勉強会@岐阜車体工業(株)= 
24年度 新規	支部 共通	<ul style="list-style-type: none"> ・CN勉強会 (本部委員会と一体活動) 	

3. 2023年度実績・2024年度取組み ⑥ガバナンス強化・効率化

23年度
実績

- ・**狙い&ビジョンを定義**
 - ・**基盤固めを中心に活動**
- キーワード；
- 見える化、目的の明確化
意識(風土)と仕組み、デジタル技術**

車体工業会 業務・風土改革の狙い



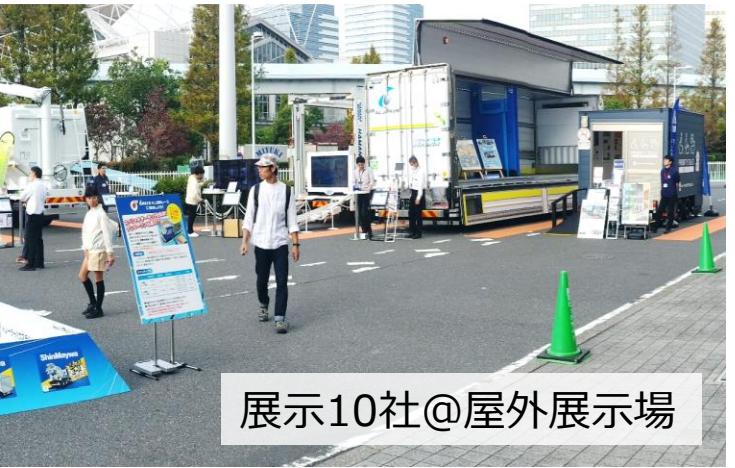
24年度
新規

- ・**部会・支部を含めた
ガバナンス体制の構築**
- ・**業務改革による余力の創出、
高付加価値業務へシフト**

車体工業会中期ビジョン(基盤強化&活性化に向けて)



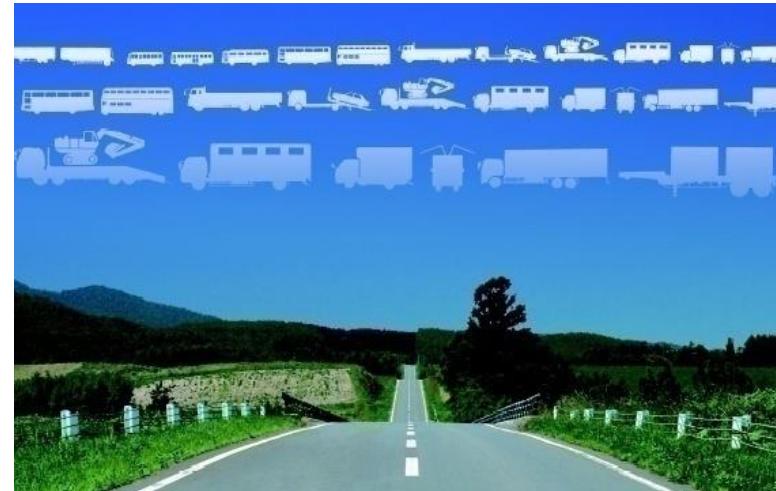
10月26日～11月5日(11日間)@東京ビッグサイト
会員展示 10社
集客イベント JABIA サーキット



動画

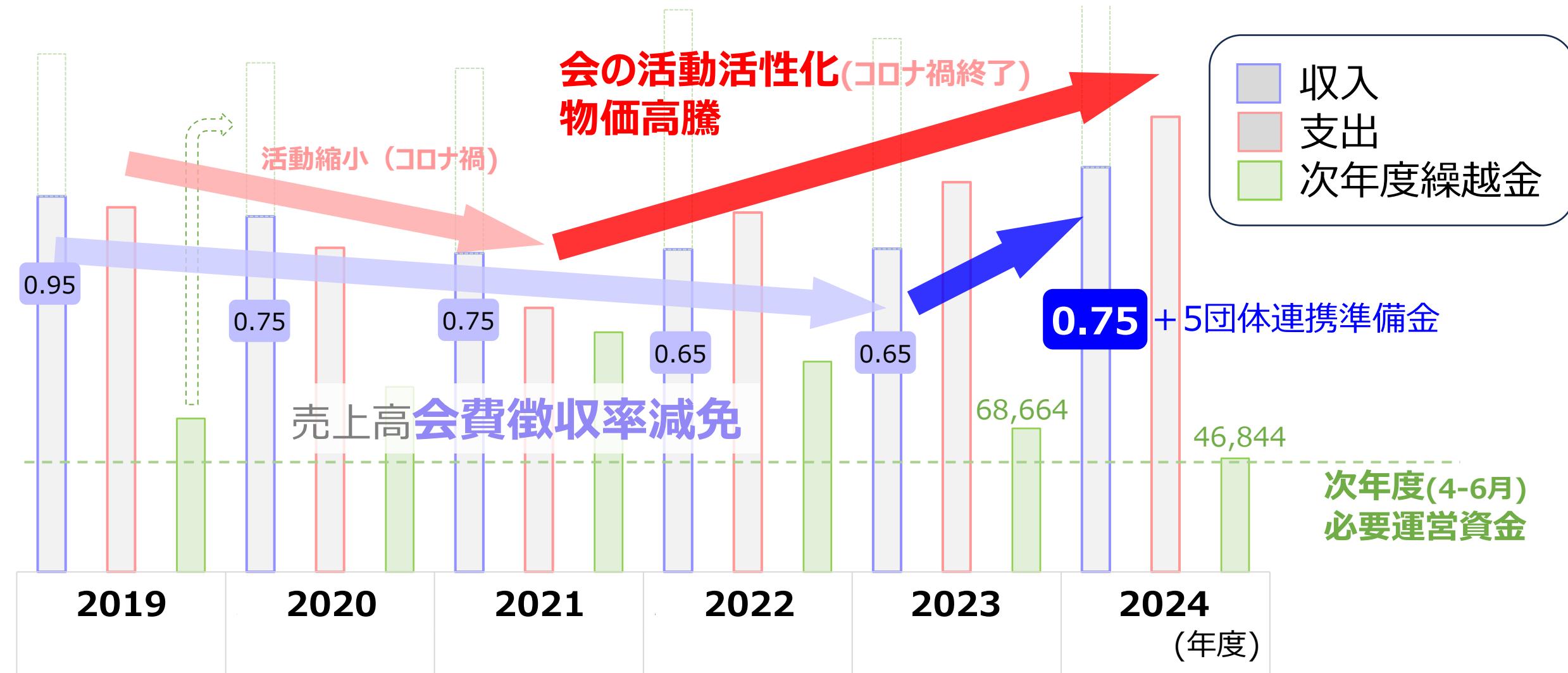
第2号議案・第4号議案

2023年度決算報告・2024年度収支予算(案)



2023年度決算・2024年度予算(案)

		2023年度		2024年度	
		予算	決算	予算(案)	主な増減要因
収入	会費	120,634	120,711	131,753	売上高会費徴収率0.75
	繰入金	2,905	5,467	20,000	5団体連携準備金の繰入
	前年度繰越金・他	99,823	100,508	82,130	繰越金減
	計	223,362	226,686	233,882	
支出	事業費	121,620	106,132	128,059	CN現地支援拡充 外国人技能実習制度 改正対応
	管理費	26,707	24,737	30,155	総会等の費用 (物価高騰)
	人件費	22,192	20,153	22,824	昇給 等
	積立金	7,000	7,000	6,000	JMS積立額見直し
	計	177,518	158,022	187,038	
収支(次年度繰越金)		45,844	68,664	46,844	



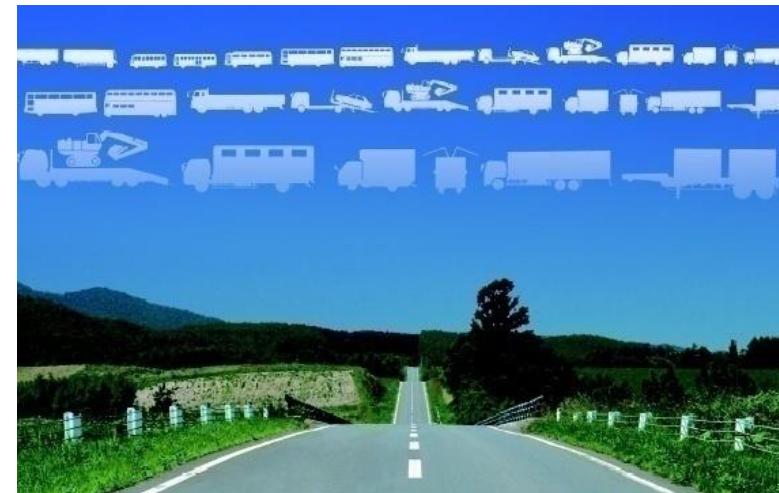
売上高会費徴収率の見直し($0.65 \Rightarrow 0.75$) + 5団体連携準備金繰入

正味財産増減計算書

		2022年度	2023年度	増減
一般正味財産	経常増減	経常収益	134,191,559	131,749,489
		経常費用	123,792,578	144,947,871
	経常外増減	経常外収益	0	0
		経常外費用	11,700,000	3,119,222
	当期 増減額		△ 1,301,019	△ 16,317,604
	期首残高		204,081,568	202,780,549
	期末残高		202,780,549	186,462,945
正味財産 期末残高		202,780,549	186,462,945	△ 16,317,604

第5号議案

役員改選に関する件



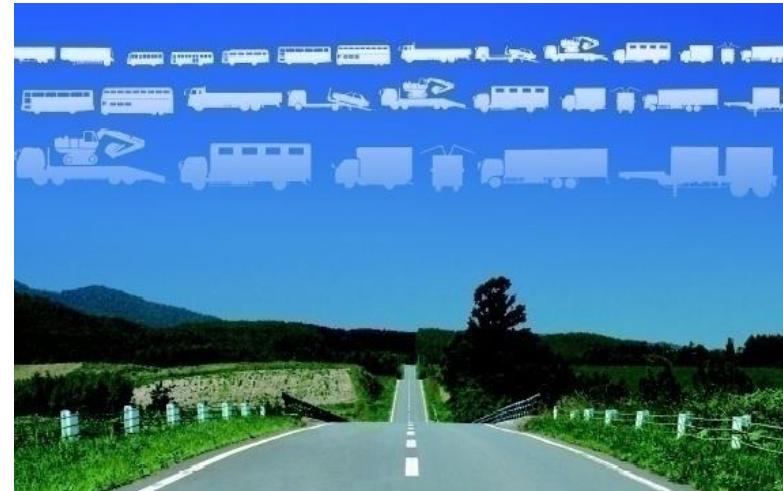
新任理事

特装部会	大久保 淳	(前任；－)
トレー ラ部会	富田 政行	(前任；辻 和弘)
バス部会	藤岡 佳一郎	(前任；石川 哲朗)
新潟支部	丸山 正範	(前任；北村 守)
関東支部	星 浩由	(前任；矢島 廣一)

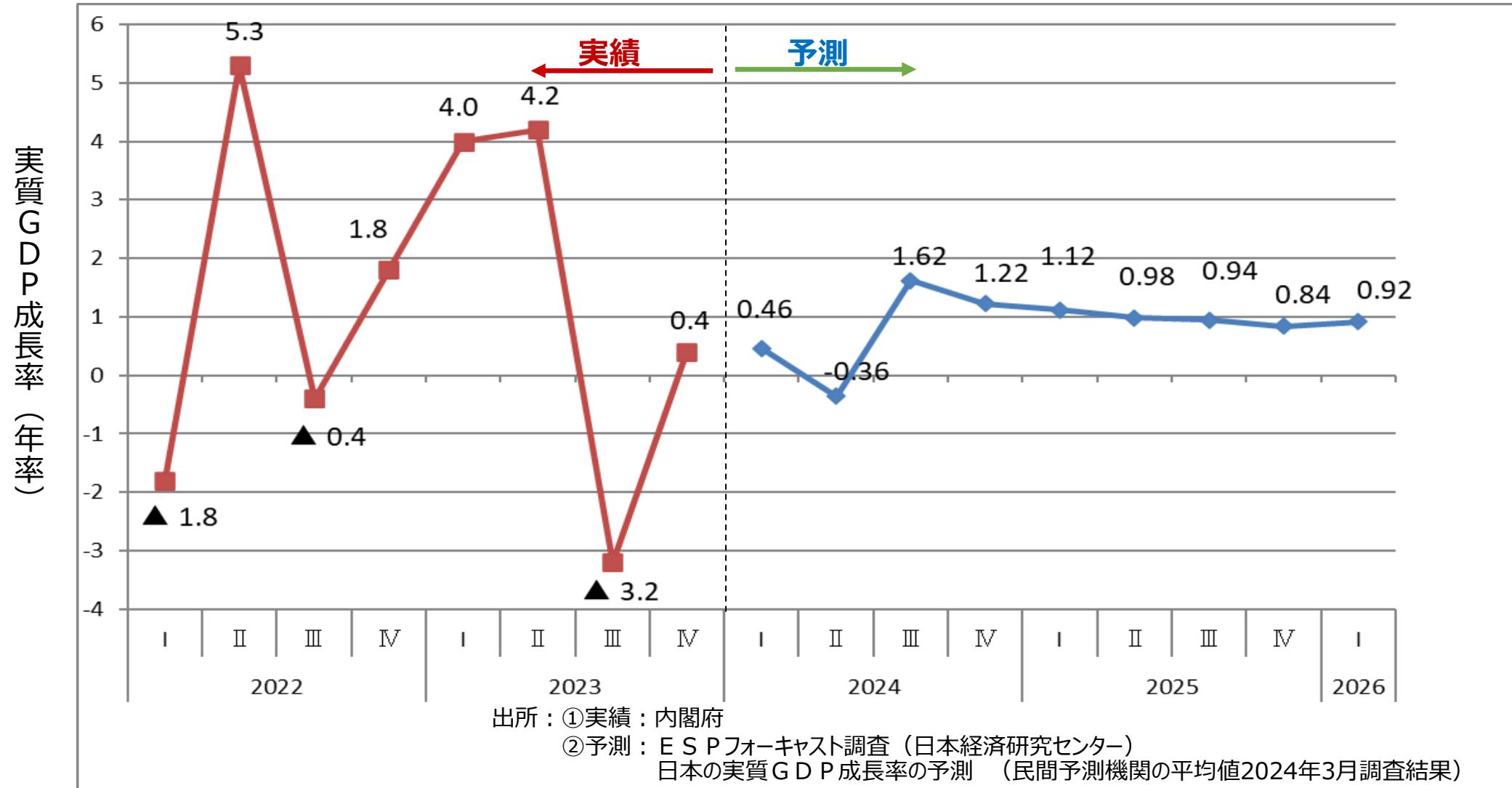
議案	内容
第1号議案	2023年度 事業報告
第2号議案	2023年度 収支決算報告
第3号議案	2024年度 事業計画 (案)
第4号議案	2024年度 収支予算 (案)
第5号議案	2024年度 役員改選 (案)

補足資料

取り巻く環境 データ編

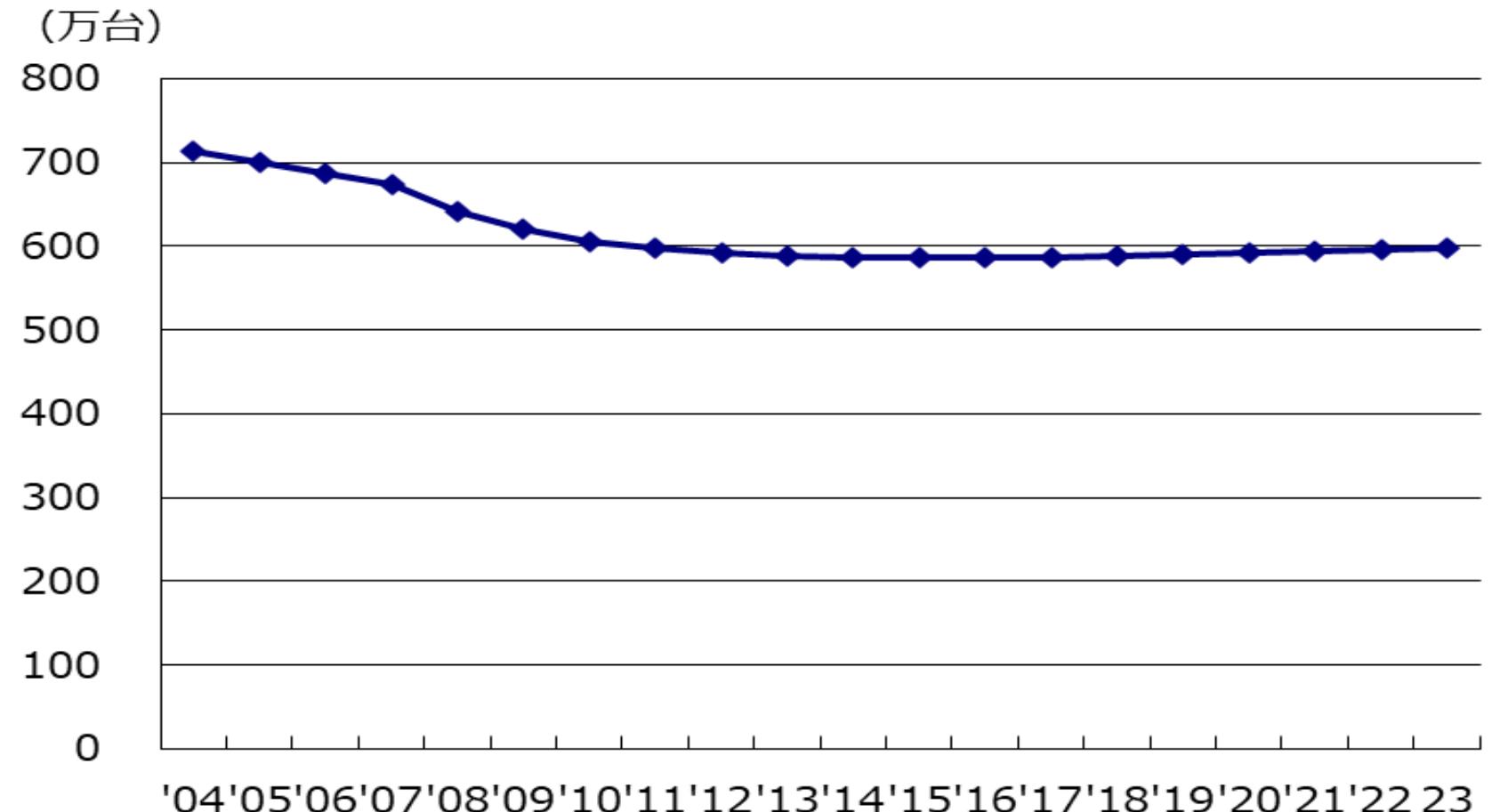


1. GDP成長率



2024年IV期以降はプラス1%程度で推移する予測

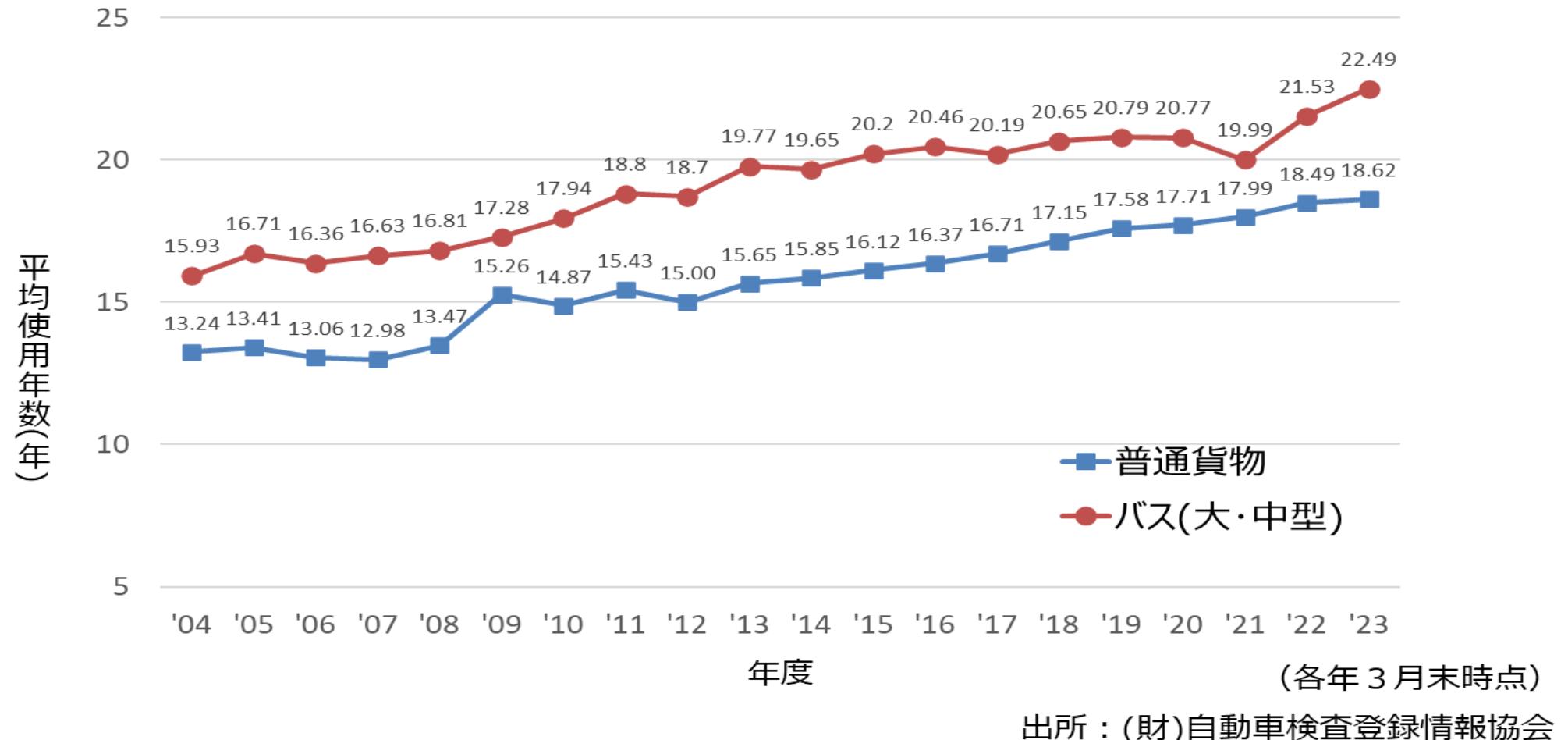
2. 貨物車保有台数（普通 + 小型）



04～22年度は年度末／23年度は23年12月末

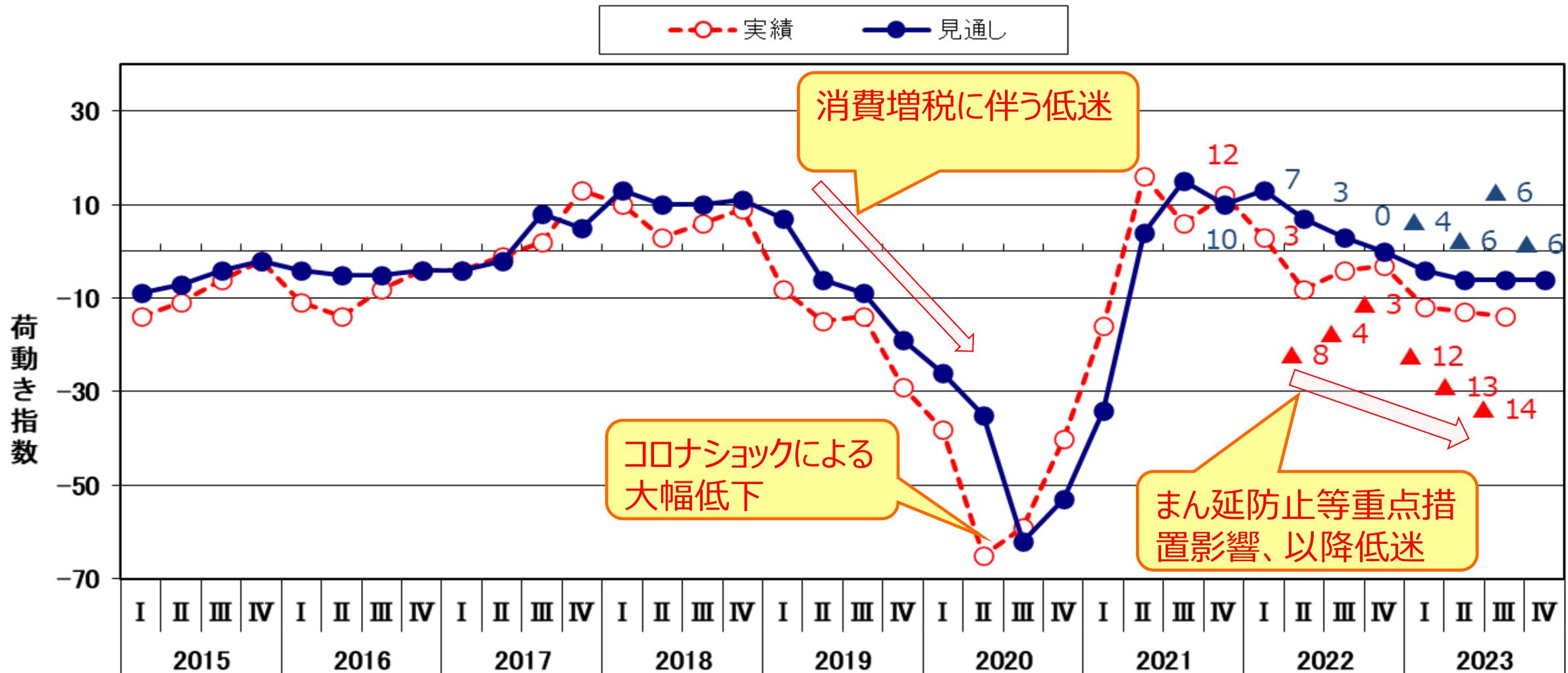
- ・04年度以降、減少が継続し、2011年度以降は600万台割れ
- ・16年度以降は増加に転じ、2023年度は12月時点で前年比約2.4万台増

3. 平均使用年数



- 普通貨物は2013年以降上昇を続け、2023年3月末は過去最長の18.62年
- 大中型バスは21年度に20年を割り込んだが、2022年3月末は、過去最長の22.49年

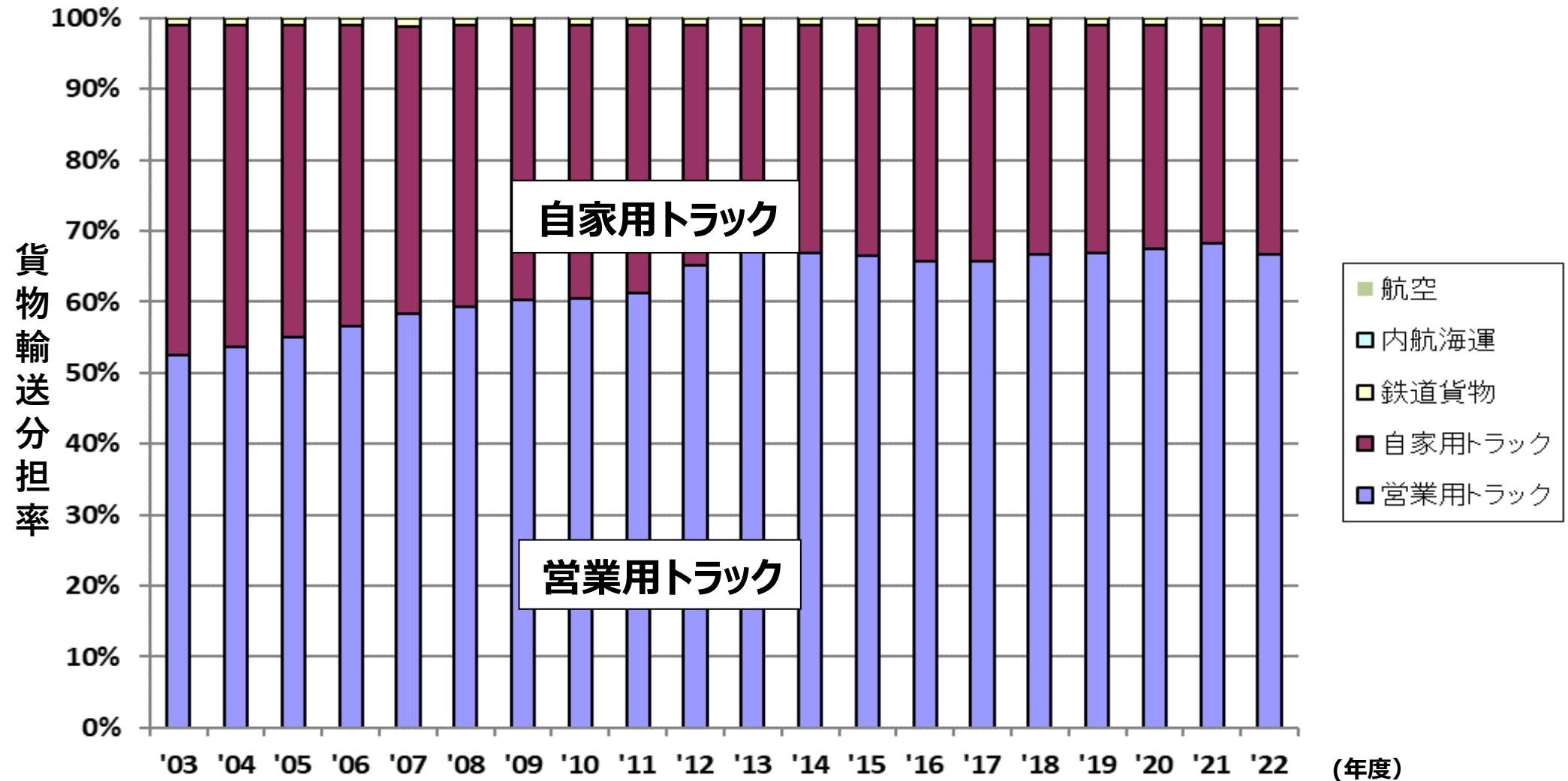
4. 貨物輸送量実績



荷動き指標 = 増加の割合 - 減少の割合

出所：日通総研短観

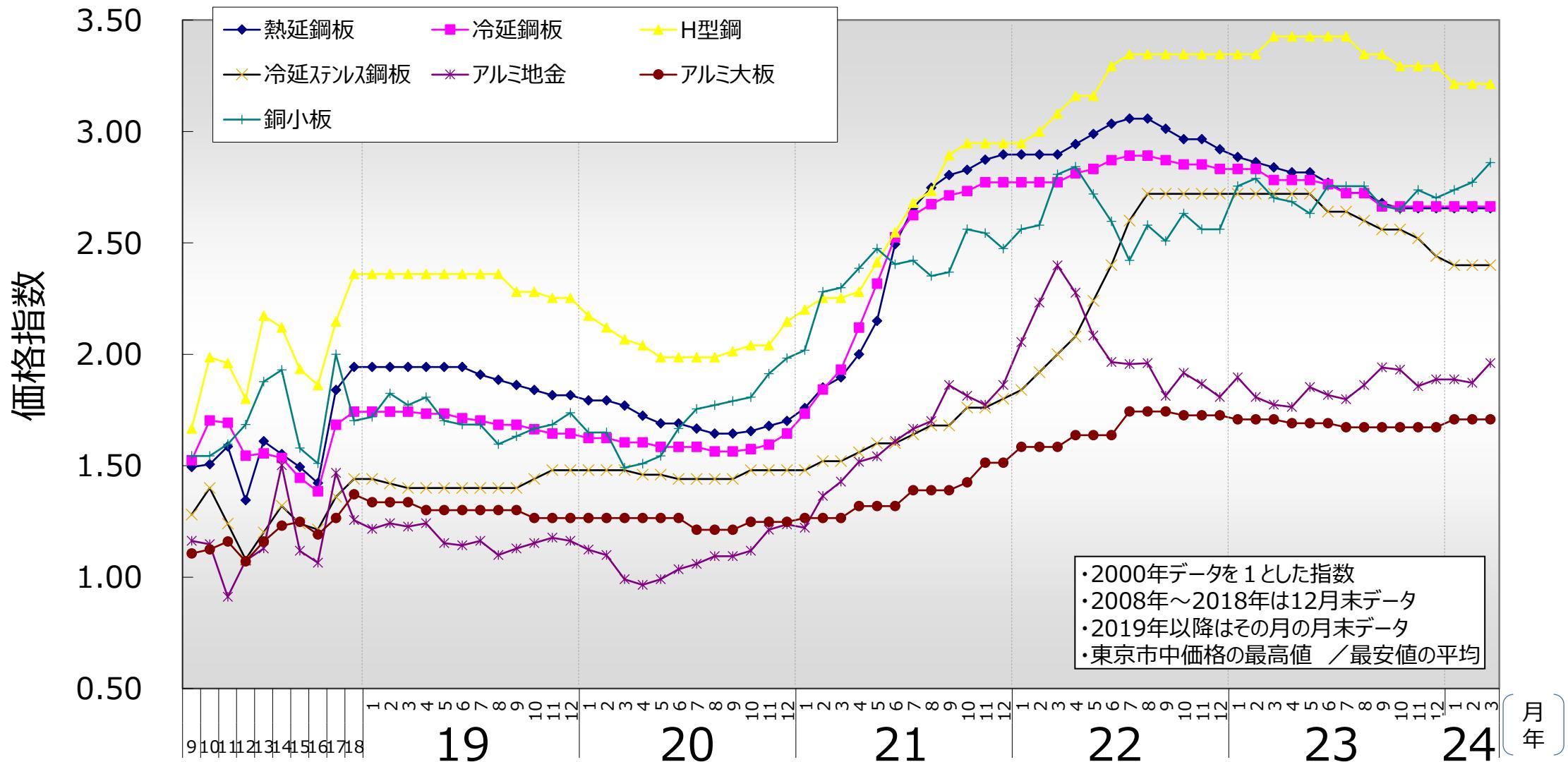
5. 貨物輸送分担率



トラックの分担率は99%で推移。営業用・個人用比率は約7：3

出所：国土交通省

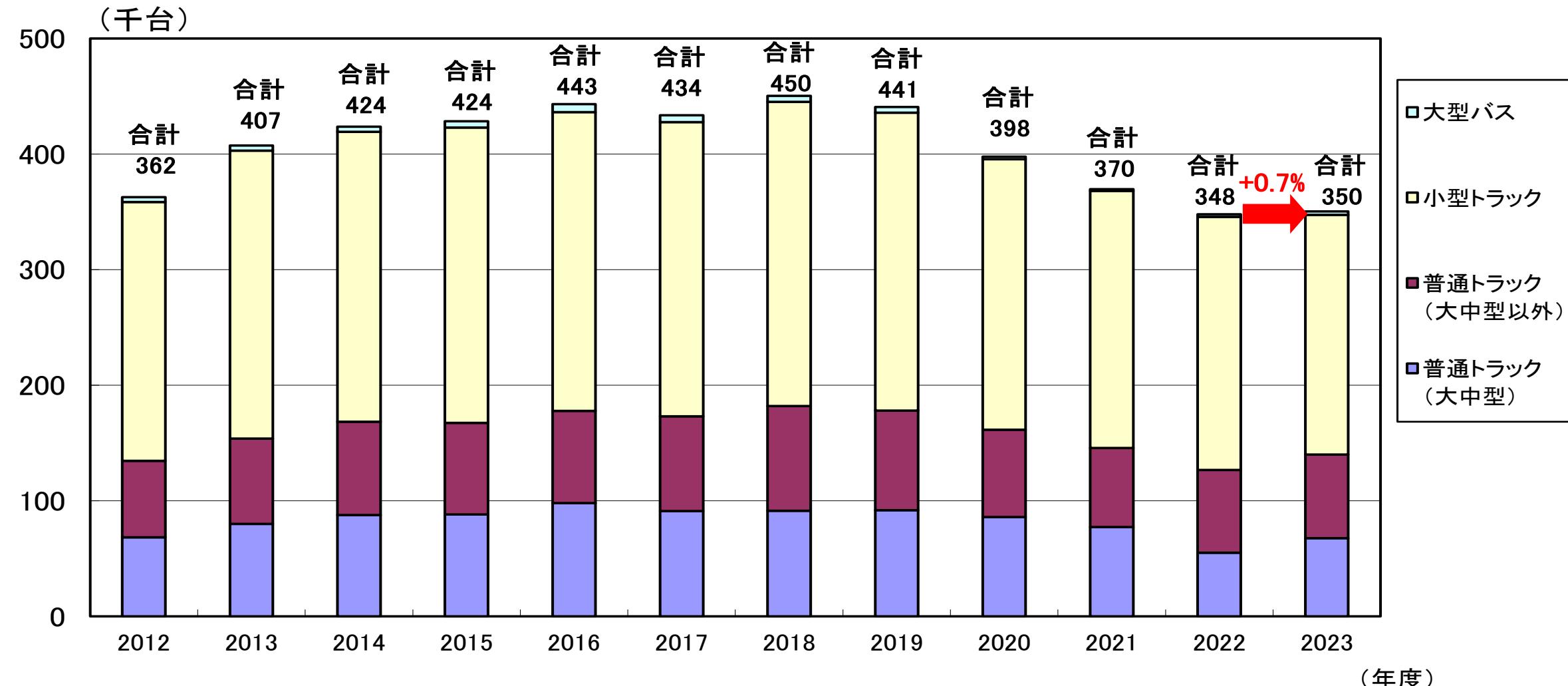
6. 原材料価格推移(東京市中価格)



出所：日刊鉄鋼新聞社

7. 国内商用車販売台数推移

2023年度実績（貨物車+大型バス）



出所：一般社団法人 日本自動車販売協会連合会 一般社団法人 日本自動車工業会